

## 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔IFRS〕(連結)

2025年10月31日

上場会社名 伊藤忠エネクス株式会社

上場取引所 東

コード番号 8133 URL <a href="https://www.itcenex.com">https://www.itcenex.com</a> 代表者

(役職名) 代表取締役社長 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 田畑 信幸

(氏名) 岸部 茂実 TEL 03-4233-8008

半期報告書提出予定日

2025年11月11日

配当支払開始予定日 2025年12月5日

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収	益	営業活動 係る利		税引前中間	間利益	中間純和	引益	当社株3 帰属す 中間純和	る	中間包括	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	411, 651	△5.8	11, 171	△11.9	11, 360	△16. 2	7, 724	△16.4	6, 901	△11.9	8, 749	0.1
2025年3月期中間期	437, 224	△4.0	12, 680	△20. 2	13, 562	△12. 1	9, 239	△11.3	7, 837	△12.1	8, 743	△22.1

	基本的1株当たり 当社株主に帰属する 中間純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	61. 17	_
2025年3月期中間期	69. 48	_

## (2)連結財政状態

	資産合計	資本合計	株主資本合計	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	420, 582	204, 376	176, 394	41. 9
2025年3月期	442, 150	202, 747	172, 285	39. 0

#### 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
2025年3月期	_	28. 00	_	34. 00	62. 00		
2026年3月期	_	31.00					
2026年3月期(予想)			ı	31.00	62. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業活動I 係る利益		税引前利	益	当社株主に帰 当期純利		基本的1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24, 500	△8.9	26, 300	△6.6	16, 000	△6.4	141. 87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

## ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更 :無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	116,881,106株	2025年3月期	116, 881, 106株
2026年3月期中間期	3, 967, 039株	2025年3月期	4, 102, 791株
2026年3月期中間期	112, 817, 056株	2025年3月期中間期	112, 796, 876株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	6
(1)要約中間連結財政状態計算書	6
(2)要約中間連結包括利益計算書	8
(3)要約中間連結持分変動計算書	10
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) セグメント情報	13

#### 1. 当中間決算に関する定性的情報

- (1)経営成績に関する説明
- ① 当期の連結業績の概況

当中間連結会計期間(2025年4月1日から2025年9月30日)における日本経済は、主要国における貿易政策や関税動向の先行き不透明感を背景に、世界経済の減速懸念が高まる中、原油価格は下落傾向を示しました。さらに、世界的な地政学的リスクの継続や為替市場における大幅な変動も加わり、経済全体の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

(単位:百万円)

	2024年度中間 連結会計期間	2025年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	437, 224	411, 651	△25, 573
営業活動に係る利益	12, 680	11, 171	△1,509
当社株主に帰属する中間純利益	7, 837	6, 901	△936

売上収益は4,116億5千1百万円(前年同期比5.8%の減少)となりました。

営業活動に係る利益は111億7千1百万円(前年同期比11.9%の減少)、当社株主に帰属する中間純利益は69億1百万円(前年同期比11.9%の減少)となりました。これは主に、産業ビジネス事業の需給オペレーション及び産業ガス販売事業が好調に推移したものの、カーライフ事業の新車・中古車販売台数及び台当たり粗利益減少や前年同期における電力・ユーティリティ事業の太陽光発電所に係る一過性利益計上の反動等によるものです。

② 当期のセグメント別の概況 セグメント別の業績は、次のとおりです。

## 【カーライフ事業】

(単位:百万円)

	2024年度中間 連結会計期間	2025年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	298, 632	289, 160	△9, 472
営業活動に係る利益	4, 835	2, 911	△1, 924
当社株主に帰属する中間純利益	2, 262	1, 587	△675

[CS(※1)事業] CS数は前期末より27ヵ所減少し、1,519ヵ所となりました。石油製品の販売数量は前年同期並みとなりました。

[自動車関連事業] 自動車ディーラー事業を行っている子会社の大阪カーライフグループ(㈱において、新車・中古車ともに販売台数は前年同期を下回りました。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は2,891億6千万円(前年同期比3.2%の減少)となりました。

営業活動に係る利益は29億1千1百万円(前年同期比39.8%の減少)、当社株主に帰属する中間純利益は15億8千7百万円(前年同期比29.8%の減少)となりました。これは主に、自動車ディーラー事業における新車・中古車販売台数の減少及び台当たり粗利益の減少や石油販売事業における市況悪化に伴う利幅の減少によるものです。

(※1) CSとは、カーライフ・ステーションの略であり、当社が提案する複合サービス給油所です。

#### 【産業ビジネス事業】

(単位:百万円)

	2024年度中間 連結会計期間	2025年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	68, 275	55, 335	△12, 940
営業活動に係る利益	3, 146	3, 382	236
当社株主に帰属する中間純利益	2, 369	2, 627	258

[アスファルト販売事業] 新たな商権獲得等により、販売数量は前年同期を上回りました。 [船舶燃料販売事業] 外航船向け取引の一部縮小により、販売数量は前年同期を下回りました。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は553億3千5百万円(前年同期比19.0%の減少)となりました。これは主に、原油価格下落に伴う販売価格の下落や外航船向け取引の一部縮小に伴う販売数量の減少によるものです。

営業活動に係る利益は33億8千2百万円(前年同期比7.5%の増加)、当社株主に帰属する中間純利益は26億2千7百万円(前年同期比10.9%の増加)となりました。これは主に、市況下落に伴うアスファルト事業の在庫影響により減益したものの、市場環境を適切に捉えたオペレーションや産業ガス販売事業等が好調に推移したことによるものです。

## 【電力・ユーティリティ事業】

(単位:百万円)

	2024年度中間 連結会計期間	2025年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	40, 141	37, 399	△2,742
営業活動に係る利益	4, 166	4, 066	△100
当社株主に帰属する中間純利益	2, 596	2, 173	△423

[電力小売事業] 低圧の販売数量は前年同期並みとなりましたが、高圧販売において新規契約の獲得が順調に進んだことにより販売数量全体では前年同期を上回りました(※2)。なお、当社グループ全体の電力小売顧客件数は約310千件(前期末比約1千件減少)となりました。

[熱供給事業(※3)]空調利用の増加により、販売熱量は前年同期を若干上回りました。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は373億9千9百万円(前年同期比6.8%の減少)となりました。

営業活動に係る利益は40億6千6百万円(前年同期比2.4%の減少)、当社株主に帰属する中間純利益は21億7千3百万円(前年同期比16.3%の減少)となりました。これは主に、安定的な電力市況により電力販売事業が堅調に推移したものの、前年同期に計上された太陽光発電所に係る一過性利益計上の反動によるものです。

- (※2) 電力小売事業の販売数量は高圧・低圧ともに取次数量を含みます。
- (※3) 熱供給事業とは、熱源プラントから複数の建物、オフィスビル等に、冷房・暖房等に使用する冷水・温水を導管で供給する事業です。

#### 【ホームライフ事業】

(単位:百万円)

	2024年度中間 連結会計期間	2025年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	30, 176	29, 757	△419
営業活動に係る利益又は損失 (△)	△8	227	235
当社株主に帰属する中間純利益	324	193	△131

[LPガス事業] 直売顧客軒数は、約573千軒と前期末から約2千軒の減少となりました。LPガス販売数量は前年同期を若干下回りました。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は297億5千7百万円(前年同期比1.4%の減少)となりました。

営業活動に係る利益は2億2千7百万円、前年同期比2億3千5百万円の改善となりました。これは主に、利幅の改善及び営業活動の効率化に伴う経費削減等によるものです。当社株主に帰属する中間純利益は1億9千3百万円(前年同期比40.4%の減少)となりました。これは主に、持分法適用会社におけるLPガス輸入価格の下落に伴う在庫影響によって、前年同期比で持分法による投資損益が減少したことによるものです。

#### (2) 財政状態に関する説明

#### 【資産、負債及び資本の状況】

(単位:百万円)

	2025年3月末	2025年9月末	増減
資産合計	442, 150	420, 582	△21, 568
負債合計	239, 403	216, 206	△23, 197
資本合計	202, 747	204, 376	1,629

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して215億6千8百万円減少し、4,205億8千2百万円となりました。これは主に、季節要因及び市況要因により営業債権が219億7千1百万円減少したことによるものです。また負債合計は、前連結会計年度末と比較して231億9千7百万円減少し、2,162億6百万円となりました。これは主に、季節要因及び市況要因により営業債務が163億1千8百万円減少したことによるものです。資本合計は、当社株主に帰属する中間純利益による69億1百万円増加及び配当金支払いによる71億4千5百万円減少等により前連結会計年度末と比較して16億2千9百万円増加の2,043億7千6百万円となりました。

## 【キャッシュ・フローの状況】

当社グループでは、コア事業から生みだされたキャッシュ・フローをもとに周辺事業の拡大や新たな事業領域への積極的な投資を推進できる体制を維持しております。

当面の資金調達余力につきましては、潤沢な現金及び現金同等物に加え、十分な当座貸越枠並びに社債(CP)発行枠を確保しております。また、これまでも健全な水準を維持してきたネットDERは $\triangle 0.07$ 倍となっております。

			(中国・ログロ)
	2024年度中間 連結会計期間	2025年度中間 連結会計期間	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	17, 076	20, 942	3, 866
運転資金等の増減	$\triangle 2,987$	3, 064	6, 051
実質営業キャッシュ・フロー (※4)	20, 063	17, 878	△2, 185
投資活動による キャッシュ・フロー	△7, 756	△7, 288	468
預け金の増減ー純額	10,000	_	△10,000
実質投資キャッシュ・フロー (※5)	△17, 756	△7, 288	10, 468
フリー・キャッシュ・フロー	9, 320	13, 654	4, 334
財務活動による キャッシュ・フロー	△9, 569	△11, 795	△2, 226
現金及び現金同等物の増減額	△249	1, 859	2, 108
為替相場の変動による現金及び 現金同等物への影響額	△4	6	10
現金及び現金同等物の中間期末残高	29, 850	15, 796	△14, 054

- (※4) 営業活動によるキャッシュ・フローから、運転資金等(営業債権の増減、棚卸資産の増減、営業債務の増減、その他一純額)を除いたものです。
- (※5) 投資活動によるキャッシュ・フローから、親会社グループへの預け金に係る影響額を除いたものです。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して18億6千5百万円増加の157億9千6百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は209億4千2百万円となりました。主な要因は、税引前中間利益113億6千万円、減価償却費及び償却費108億1千9百万円、運転資金等の増減による収入30億6千4百万円、法人所得税の支払額49億3千9百万円によるものです。なお、営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期比で38億6千6百万円増加しております。また、実質営業キャッシュ・フローにつきましては前年同期比で21億8千5百万円減少しております。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当社グループでは、投資戦略に基づき常に資本効率を意識した投資を進めております。

投資活動により支出した資金は72億8千8百万円となりました。主な要因は、有形固定資産及び投資不動産の取得による支出57億5千万円、無形資産の取得による支出13億1千6百万円によるものです。なお、投資活動によるキャッシュ・フローは前年同期比で4億6千8百万円増加しております。また、実質投資キャッシュ・フローにつきましては前年同期比で104億6千8百万円増加しております。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当社グループでは、企業価値向上に向けグループ全体での財務活動の効率化を目指し、グループ金融制度(※6)により財務マネジメントを強化しております。

財務活動により支出した資金は117億9千5百万円となりました。主な要因は、リース負債の返済による支出52億7千2百万円、当社株主への配当金の支払額38億4千1百万円、非支配持分への配当金の支払額33億4百万円によるものです。なお、財務活動によるキャッシュ・フローは前年同期比で22億2千6百万円減少しております。 (※6) グループ金融制度とは、グループ間で資金を融通しあうことで資金管理・調達コストを効率化する制度です。

# 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約中間連結財政状態計算書

区分	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間末 (2025年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	13, 931	15, 796
営業債権	117, 000	95, 029
その他の短期金融資産	35, 441	35, 961
棚卸資産	31, 296	31, 635
未収法人所得税	31	4
前渡金	1,002	203
その他の流動資産	1,718	1,778
流動資産合計	200, 419	180, 406
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	43, 772	42, 574
その他の投資	6, 598	8, 174
投資以外の長期金融資産	9, 382	10, 165
有形固定資産	129, 771	128, 586
投資不動産	13, 502	13, 049
のれん	521	706
無形資産	22, 704	22, 737
繰延税金資産	13, 512	12, 269
その他の非流動資産	1, 969	1,916
非流動資産合計	241, 731	240, 176
資産合計	442, 150	420, 582

区分	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	(単位: 百万円) 当中間連結会計期間末 (2025年9月30日)	
(負債及び資本の部)			
流動負債			
社債及び借入金(短期)	1, 481	2, 136	
営業債務	117, 423	101, 105	
リース負債	9, 678	9, 450	
その他の短期金融負債	6, 039	4, 188	
未払法人所得税	4, 969	3, 096	
前受金	12, 060	11, 980	
その他の流動負債	12, 344	10, 240	
流動負債合計	163, 994	142, 195	
非流動負債			
社債及び借入金 (長期)	1,000	1,000	
リース負債	44, 495	43, 201	
その他の長期金融負債	15, 636	15, 362	
退職給付に係る負債	8, 947	9, 073	
繰延税金負債	941	995	
引当金	4, 221	4, 204	
その他の非流動負債	169	176	
非流動負債合計	75, 409	74, 011	
負債合計	239, 403	216, 206	
資本			
資本金	19, 878	19, 878	
資本剰余金	19, 009	18, 867	
利益剰余金	134, 916	138, 011	
その他の資本の構成要素	529	1, 518	
自己株式	△2, 047	△1,880	
株主資本合計	172, 285	176, 394	
非支配持分	30, 462	27, 982	
資本合計	202, 747	204, 376	
負債及び資本合計	442, 150	420, 582	

## (2) 要約中間連結包括利益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	437, 224	411, 651
売上原価	△391, 525	△367, 405
売上総利益	45, 699	44, 246
その他の収益及び費用		
販売費及び一般管理費	△34, 086	△33, 865
固定資産に係る損益	△152	47
その他の損益	1, 219	743
その他の収益及び費用合計	△33, 019	△33, 075
営業活動に係る利益	12, 680	11, 171
金融収益及び金融費用		
受取利息	60	115
受取配当金	71	69
支払利息	△399	△440
その他の金融損益	8	$\triangle 8$
金融収益及び金融費用合計	△260	△264
持分法による投資損益	1, 142	453
税引前中間利益	13, 562	11, 360
法人所得税費用	△4, 323	△3, 636
中間純利益	9, 239	7, 724
中間純利益の帰属		
当社株主に帰属する中間純利益	7, 837	6, 901
非支配持分に帰属する中間純利益	1, 402	823
計	9, 239	7,724

区分	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振替えられることのない項目		
FVTOCI 金融資産	△242	822
持分法適用会社におけるその他の包括利益	△36	94
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	$\triangle 4$	$\triangle 2$
持分法適用会社におけるその他の包括利益	△214	111
その他の包括利益(税効果控除後)計	△496	1, 025
中間包括利益	8, 743	8, 749
中間包括利益の帰属		
当社株主に帰属する中間包括利益	7, 341	7, 926
非支配持分に帰属する中間包括利益	1, 402	823
計	8, 743	8, 749

(単位:円)

1株当たり当社株主に帰属する中間純利益		
基本的	69. 48	61. 17
希薄化後	_	-

## (3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

		株主資本						
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	株主資本合計	非支配 持分	資本合計
2024年4月1日残高	19, 878	19, 051	123, 945	1,534	△1,865	162, 543	29, 666	192, 209
中間純利益			7,837			7,837	1, 402	9, 239
その他の包括利益				$\triangle 496$		$\triangle 496$	_	$\triangle 496$
中間包括利益			7,837	△496		7, 341	1, 402	8, 743
所有者との取引額								
配当金			△3, 164			△3, 164	△2, 334	$\triangle 5$ , 498
子会社持分の追加取得及び売却による増 減等		△24				△24		$\triangle 24$
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替			8	△8		_		_
自己株式の取得及び処分					$\triangle 210$	$\triangle 210$		$\triangle 210$
株式に基づく報酬取引		$\triangle 3$			29	26		26
2024年9月30日残高	19, 878	19,024	128, 625	1,030	△2, 046	166, 511	28, 734	195, 245

## 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

		株主資本						
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	株主資本合計	非支配 持分	資本合計
2025年4月1日残高	19, 878	19,009	134, 916	529	△2, 047	172, 285	30, 462	202, 747
中間純利益			6, 901			6, 901	823	7,724
その他の包括利益				1,025		1,025		1,025
中間包括利益			6, 901	1,025		7, 926	823	8, 749
所有者との取引額								
配当金			△3,841			△3,841	△3, 304	$\triangle 7$ , 145
子会社持分の追加取得及び売却による増 減等						_		_
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替			35	△35		_		_
自己株式の取得及び処分					$\triangle 0$	$\triangle 0$		$\triangle 0$
株式に基づく報酬取引		△142			167	25		25
2025年9月30日残高	19, 878	18, 867	138, 011	1,518	△1,880	176, 394	27, 982	204, 376

## (4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	13, 562	11, 360
減価償却費及び償却費	10, 683	10, 819
固定資産に係る損益	152	△47
金融収益及び金融費用	260	264
持分法による投資損益	△1, 142	△453
営業債権の増減	20, 933	21, 984
棚卸資産の増減	△3, 397	△316
営業債務の増減	△17, 370	$\triangle 16,350$
その他一純額	△3, 153	$\triangle 2,254$
配当金の受取額	1, 456	1,030
利息の受取額	56	113
利息の支払額	△352	△374
法人所得税の支払額	△5, 236	△4, 939
法人所得税の還付額	624	105
営業活動によるキャッシュ・フロー	17, 076	20, 942
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資(持分法で会計処理される投資を含む)の取得に よる支出	△9, 517	△638
投資(持分法で会計処理される投資を含む)の売却及 び償還による収入	39	279
貸付による支出	$\triangle 4$	△57
貸付金の回収による収入	121	22
有形固定資産及び投資不動産の取得による支出	△6, 294	△5, 750
有形固定資産及び投資不動産の売却による収入	415	692
無形資産の取得による支出	$\triangle 2,098$	△1, 316
無形資産の売却による収入	8	_
預け金の増減ー純額	10,000	_
その他ー純額	△426	△520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7, 756	△7, 288

区分	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債及び借入金の返済額	△300	_
リース負債の返済による支出	△5, 516	△5, 272
短期借入金の増減ー純額	1, 955	622
当社株主への配当金の支払額	△3, 164	△3, 841
非支配持分への配当金の支払額	△2, 334	$\triangle 3,304$
自己株式の取得による支出	△210	$\triangle 0$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9, 569	△11, 795
現金及び現金同等物の増減額	△249	1, 859
現金及び現金同等物の期首残高	30, 103	13, 931
為替相場の変動による現金及び現金同等物への影響額	△4	6
現金及び現金同等物の中間期末残高	29, 850	15, 796

# (5)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

## (6) セグメント情報

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

		幸	8告セグメン	F			
	カーライフ 事業	産業ビジネス 事業	電力・ユー ティリティ 事業	ホームライフ 事業	計	調整額	連結
売上収益							
外部顧客からの収益	298, 632	68, 275	40, 141	30, 176	437, 224	_	437, 224
セグメント間収益	1, 931	3, 226	15	423	5, 595	$\triangle 5,595$	_
売上収益合計	300, 563	71, 501	40, 156	30, 599	442, 819	△5, 595	437, 224
売上総利益	24, 977	6, 360	6, 571	7, 791	45, 699	_	45, 699
営業活動に係る利益 又は損失(△)	4, 835	3, 146	4, 166	△8	12, 139	541	12, 680
税引前中間利益	4, 567	3, 375	4, 555	589	13, 086	476	13, 562
当社株主に帰属する 中間純利益	2, 262	2, 369	2, 596	324	7, 551	286	7, 837
その他の項目							
資産合計	175, 874	61, 455	84, 677	60, 972	382, 978	39, 884	422, 862

<sup>(</sup>注) セグメント間の取引は、市場価格を参考にして決定しております。

当社株主に帰属する中間純利益の調整額286百万円は、報告セグメントに配分していない全社損益であります。

資産合計の調整額39,884百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

報告セグメント
---------

		'					
	カーライフ 事業	産業ビジネス 事業	電力・ユー ティリティ 事業	ホームライフ 事業	計	調整額	連結
売上収益	,						
外部顧客からの収益	289, 160	55, 335	37, 399	29, 757	411, 651	_	411,651
セグメント間収益	147	4, 263	1	407	4, 818	△4,818	_
売上収益合計	289, 308	59, 598	37, 399	30, 164	416, 469	△4, 818	411,651
売上総利益	22, 951	6, 605	6, 907	7, 783	44, 246	_	44, 246
営業活動に係る利益	2, 911	3, 382	4, 066	227	10, 586	585	11, 171
税引前中間利益	2, 771	3, 693	3, 956	438	10, 858	502	11, 360
当社株主に帰属する 中間純利益	1, 587	2, 627	2, 173	193	6, 580	321	6, 901
その他の項目							
資産合計	170, 552	61, 413	85, 178	60, 705	377, 848	42, 734	420, 582

<sup>(</sup>注) セグメント間の取引は、市場価格を参考にして決定しております。

当社株主に帰属する中間純利益の調整額321百万円は、報告セグメントに配分していない全社損益であります。

資産合計の調整額42,734百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

前連結会計年度末(2025年3月31日)

(単位:百万円)

	カーライフ 産 事業	:業ビジネス 事業	電力・ユー ティリティ 事業	ホームライフ 事業	計	調整額	連結
資産合計	183, 433	61, 944	84, 463	70, 932	400, 772	41, 378	442, 150

<sup>(</sup>注)資産合計の調整額41,378百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

## (報告セグメントの変更等に関する事項)

当中間連結会計期間において、組織変更に伴い報告セグメントの区分方法を見直した結果、従来は報告セグメントに配分していなかった持分法適用会社について、その区分を「カーライフ事業」へ変更しております。

なお、このセグメント変更に伴い、前中間連結会計期間及び前連結会計年度末のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分により組替えて表示しております。